



おいしくできるかな

- 村連合PTA研修会
- ふれあい体験学習
- 村消防団初午祭
- 玉松海岸懇談会
- カメラアイ
- 川柳北緯41°
- 保健コーナー
- ふるさと宅配便メッセージ
- お知らせ情報局
- 行事予定
- みつけた
- 戸籍の窓口

CONTENTS

広報

よもぎた



1997 No.262

P T A 研 修 会



二月十六日、村中央公民館で、平成八年度村連合PTA研修会が開催されました。

今回で十八回目の研修会には、幼稚園児から高校生を持つ父母と教師ら教育関係者、約百五十人が参加し、いじめ・不登校のない環境づくりについて話し合いました。

開会に先立ち、主催者の山館啓悦村連合PTA会長が「子どもたちが心身ともに健全に育つことは共通の願いです。いじめ・登校拒否の問題に逃げることなく、大人は自らの課題として真剣に考えましょう」とあいさつをし、続いて祝辞を来賓の八戸良次郎村長、津島鐵男村議会議長、張間鐵男村教育委員長が述べました。

研修会は、パネルディスカッションで行われ、平内町立茂浦小学校の川村一夫校長が司会となり、石田孝信さん（蓬田小PTA）、中野裕子さん（蓬田中PTA）、坂本勇一さん（高校生を持つ父母の会）、竹山時彦さん（県教育庁指導課）の四人のパネリストが意見



を出し合いました。

この中で、「いじめは、ストレスや愛情不足が原因。親にも責任があり、思いやりの心を育てることが大事」。

「いじめられるのを防ぐことは難しいが、いじめないことを自分の子どもにも教育することは可能ではないか。」「悪いと言われる子どもの性格は生まれつきでない。育ててきた私たちが責任を果たすべきだ」。

「どの程度が遊びで、どこからいじめなのか、わから

連 合

よ 善しあしの考え方を持っている人
 も 燃えるような情熱を持っている人
 ぎ 義理と人情にあつい心を持っている人
 た たくましい心と体を持ち合わせている人

「一般的には、いじめられたと訴えられたら、いじめになると言われている」などの意見が出されました。竹山指導主事は「親・教師・地域の大人が、生き方をしっかり持つことによっていじめをなくし、子どもたちは一つの生き方を学ぶのではないか」と話しました。

また、午後は西村恵美子県図書団体連絡協議会長の「心の教育」と題した講演があり、その中で、「私たちは今、子どもたちに画一的な用が足りればいいだけの言葉でなく、心の通じ合う豊かな言葉を交わしたいと思う。それは、親子だけ学校だけではなく、この世の中に命を共にしている、私たちが成していかなければならない。そのことが今、私たちにできる第一歩なのかも知れないと思います」とお話しがありました。



ふれあい体験学習

蓬田小学校



二月十六日、蓬田小学校で一、二年生の児童と高齢者の方々のふれあい体験学習がありました。

この学習会は、昔ながらのおもちゃ作りや遊び方、おやつ作り方をおじいさん、おばあさんから教わりながら、交流を深める目的で毎年行われています。

体育館に集合した一年生は、竹鉄砲づくり、ずぐり回し、お手玉、あやとり、

ゲートボールなどの各コーナーで、説明を熱心に聞き、元気いっぱい遊びました。また、二年生は家庭科室でキビ団子、ヨモギもち作りに挑戦しました。

最後に出来上がったもちを、みんなで食べ、学習会を終えました。

指導してくれた老人クラブの皆さん、大変ご苦労さまでした。

勇壮に

初^{はつ}午^{うま}祭

蓬田村消防団



二月九日、村消防団初午祭（出初め式）が行われました。

冷え込みが厳しいこの日、阿弥陀川コミュニティ消防センター前に整列した団員百二十名は、越田悦夫副団長の総指揮により、八戸良次郎村長や吉田初男団長から検閲を受けました。続いて、役場まで分列行進を行いました。

役場前では、機械器具の点検の後、優良分団として第四分団（蓬田）が表彰されました。

最後に、吉田団長の訓示と来賓の方々から祝辞があり、団員一同は、災害から村民の生命、財産を守るため、決意を新たにしました。式典終了後、ポンプ自動車で村内をパレードし、火災予防を呼びかけました。



玉松海岸ふれあい空間懇談会

離岸堤・海象観測所（資料館） 「仮称」よもぎた物産館の活用は

■村では、玉松海岸を地域の人々が水に親しみ、憩い、交流する空間として整備するため、平成五年六月、建設省から「コースタル・コミュニティ・ゾーン」(CZ)整備計画の地域の指定を受け、海辺のレクリエーションエリアの整備を進めています。

■当海岸は、国が直轄する青森海岸に属しているため、海の部分の整備は建設省が担当、現在三百メートル沖合に離岸堤の建設が進められています。

一方、陸の部分の整備は、村が、芝生広場、パーゴラ、トイレなどを設け、快適な

海水浴場として整備を進めています。

また、平成九年度から二ヶ年で村の特産品を販売する物産館の建設を予定しています。

さらに、建設省が平成十年度、玉松台にある波向観測所を海水浴場に移設し、資料展示室を設けた海象観測所を建設する予定です。

■このように、建設省と一体となった施設整備を進めておりますが、当海岸が夏の期間だけでなく、一年を通じて、地域の人々に利用してもらう施設づくりを図るため昨年七月に「玉松海岸ふれあい空間整備検討

懇談会」を設け、検討してきました。

■懇談会のメンバーは、二十六名で構成し、民間から村農協・漁協組合長、観光協会長、商工会長、婦人会長、マザーフレッシュ会長、子ども会会長など各団体長をはじめ、幼稚園長、小・中学校教頭や商工会青年部長、よもぎたアシスト(株)専務、観光協会事務局長です。

行政からは、国が建設省青森工務事務所副所長と担当課長、県が土木事務所課長、村が助役と社会教育、農林水産、建設、企画の各課長です。

■助役が座長になり、昨年の七月から今年の二月まで、四回懇談会を開き、離岸堤の活用と玉松海岸の年間を通じた利用方策について、意見交換してきました。

■今回の懇談会での意見交換を踏まえた、海象観測所及び物産館の整備概要は、次のとおりです。

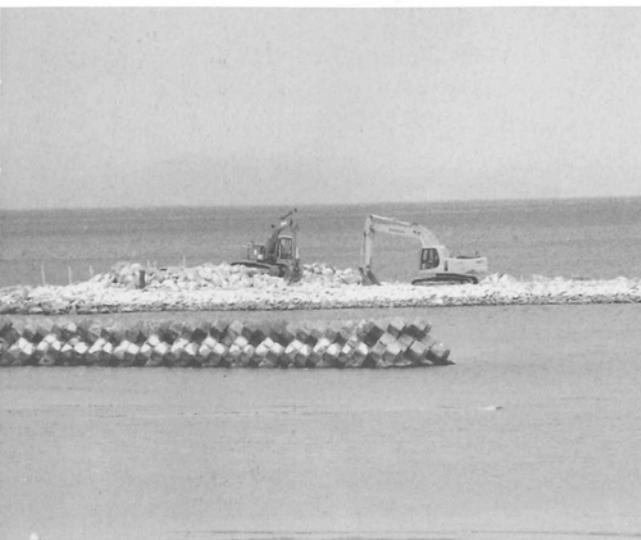
◆海象観測所(三階建て)

- ▽一階 資料展示室
- ▽二階 防災対策室
- ▽三階 海象観測室

◆物産館(二階建て)

- ▽一階 特産品直売所
青空バザール広場
- ▽二階 食堂

■海象観測所及び物産館の整備概要は、最終決定したものではなく、使いやすく、多くの人に利用してもらうため、景観や自然環境も含め、今後も引き続き懇談会で意見交換を行い、最終的に詰めていく予定です。



工事が進む離岸堤



カメラ



アイ

村民スキー大会

2月23日、村営スキー場において、平成8年度村民スキー大会が開催されました。

小学生から大人まで31名が参加し、スキーの大回転や今回からはじまったスノーボードのスラローム競技に熱戦を繰り広げました。

入賞者は次のとおりです。

▶スキー大回転

・小学生男子

1位 工藤 泰三(長科) 2位 柿崎誉志生(広瀬)
3位 佐藤 圭輔(中沢)

・小学生女子

1位 清水 彩子(蓬田) 2位 清水 華子(蓬田)
3位 森 仁美(阿弥陀川)

・中学生男子

1位 山館 雅弘(瀬辺地) 2位 坂本 悟一(長科)
3位 福田 康寿(郷沢)

・成人男子

1位 柿崎 勝博(広瀬) 2位 清水 淳範(蓬田)
3位 高松 直樹(中沢)

・成人女子

1位 佐井奈津子(高根)

▶スノーボードスラローム(オープン)

1位 高田 徹(郷沢) 2位 武井 祐太(宮本)
3位 高田 一憲(郷沢)



犬ゾリレース



2月23日、蓬田中学校前の田んぼを利用した特設会場で、「北の動物家族」が主催する、犬ゾリレースが開催されました。

大会には、宮城県や岩手県など県内外から約450名の愛好家とシベリアンハスキーやアラスカンマラミュートなど愛犬120頭が参加しました。

競技は、1kmのコースを2頭立てでソリを引いたり、100kgの重りを引いたりするレースにタイムを競い合いました。

愛の献血ありがとう



2月4日、県赤十字血液センターの巡回車が村を訪れ、役場前で献血を実施しました。

冬場は、献血する方が減りがちですが、43名の皆さんからご協力いただきました。

善意の献血、ありがとうございました。

次回の献血予定は6月です。

トマトの苗出芽



村 農協、野菜育苗施設（阿弥陀川）で出芽した桃太郎トマトの苗です。

例年は、3月のはじめに種をまきますが、この苗は2月1日にまいたもので、4月のはじめに定植されます。

ハウス内は、温風暖房機で適温管理されています。

※写真は、トマトの葉についている、種子の殻を取っているところです。

祝 センバツ大会出場



広 報1月号でお伝えした、坂本恭一くん（光星学院2年、野球部）が、第69回選抜高校野球大会（出場32校）に初出場が決まりました。

1年生から四番打者を任されている坂本くん、新チームになってからの打撃成績は、打率4割5分3厘、本塁打9本をマーク。

坂本くんは、「甲子園では、青森県勢初のホームランを是非打ちたい」と闘志を燃やしています。

大会は3月26日甲子園球場で幕を開けます。村民皆様のご声援をお願いします。

中央が坂本くん

川柳北緯41°

●牛歩でいい 大地踏みしめ 孫歩め
●牛柄の ドレスが似合う 角もある
●我が余生 牛にならって マイペース
●丑年の 母がひっぱる 三世代

咲子 啓子 絹枝 藤久

●風雪に 耐えた牡牛も 粗大ゴミ
●古女房 牛の生れか 角を出す
●牛歩でも 米寿の坂を 越えられる
●牛歩とて 金がからめば 走り出す

檜吾 昭夫 治郎 久子

村の簡易水道事業が、平成9年2月6日づけで、青森県知事より認可されました。9年度から実施設計、一部工事に着手します。



平成8年度 蓬田村地域参加型機能訓練教室 「ひまわり会」のお知らせ

蓬田村では、平成8年度地域参加型機能訓練教室を平成9年一月二十一日から、月二回実施することになっています。

この教室の目的は、長年連れそった夫や妻、または家族とやむなく生活を別々にしなければならなくなった人たちの仲間づくりの場です。

今まで、どうしても自宅に閉じこもりがちなたちが、お互いに元気づけ、励まし合って楽しく生活していけるように、また、そのような人たちが、地域に出た時は、力強い支えになっていける人を養成するための教室です。

名前は、明るく、元気にたくましい会にしたいと思い、「ひまわり会」としました。

現在、参加者は八名いますが、男性が一人しかいないので、男性の参加を特に呼びかけています。

「ひまわり会」の日程は、次のとおりです。

- ①健康チェック↓血圧測定
- ②朝の会↓生活報告会
- ③作業



第1回開講式のひとこま

- ④昼食・休憩
 - ⑤集団体操
 - ⑥終りの会↓一日の感想
- 平成9年度からは、週一回開催したいと、スタッフ三人張り切っています。皆様の参加をお待ちしています。



みんなで楽しく、おしゃべりをしたり料理をしたり、あなたも一緒にやってみませんか！

回数	開催年月日	ひまわり会テーマ
1	平成9年1/21	開講式・茶話会（コーヒーの入れ方）
2	1/28	話し合い（教室の名称・小旅行について）
3	2/18	小旅行（ラッコ温泉）
4	2/25	千代紙細工（ひな人形）
5	3/11	話し合い（次年度計画について）
6	3/25	閉講式・料理教室

場 所 蓬田村中央公民館

時 間 10時～13時45分

送迎バスの時間 行き 高根 発 9時

帰り 高根方面 13時45分

参加申し込み先 蓬田村役場

福祉課 保健係まで

よもぎたフレッシュ・ グリーンパッケージ

第2便 メッセージ集



桃タレ、焼干し、トマト粕漬、ナメコ缶詰、ホタテ貝、有機米おかわりちゃんの六品目を詰めたふるさと宅配便「よもぎたフレッシュ・グリーンパッケージ」の第二便を、十二月九日に二十六名の会員にお送りしました。

今回のふるさと宅配便にも会員の皆さんから、メッセージが寄せられましたので紹介します。

◆ホタテの刺身おいしく頂きました。トマト粕漬、私はよく出来ていると思いましたが、主人や息子は、キュウリのほうが良いと言っていました。

◆ふるさと宅配便には、特にコメントはありませんが、引き続き宜しくお願い申し上げます。

◆おかわりちゃんのおいしさには驚きました。来年度のふるさと便が楽しみです。

◆久しぶりにふるさとのお味をおいしく頂きました。蓬田を離れて遠くの地で三十年になりませんが、いつも思い出しております。特にホタテは、一番おいしかったです。おかわりちゃんも味わさせて頂きます。来年度も申し込みたいです。

◆すべて美味しく頂きました。なかでも気に入ったものは桃タレとトマト粕漬です。

◆桃タレは、とてもおいしいです。売っている焼肉のタレと違いドロツとしていますが、それがかえって良くて、コクがあり、さわやかな甘さがあります。トマト粕漬もとてもトマトと思

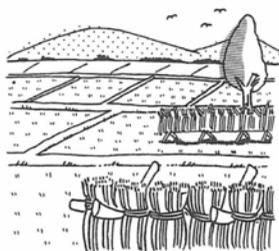
えない感じでおいしかったです。

◆ふるさと便が届く度に夫の育った故郷の話に花が咲いております。今年もふるさと便に参加させていただきたいので宜しくお願いいたします。

◆懐かしい味がして、若かりし頃の思い出に戻ってしまいました。今年もまた申し込みたいと思っています。

◆突然のうれしい宅配便こういう企画は、どんどんやってください。

◎役場企画課では、今年度からふるさと宅配便を始めました。会員の皆さんから寄せられたメッセージをもとにして、特産品を旬のうちにお送りできるように検討し、より一層充実させたいと考えています。



保険料を納めましょう

国民年金の保険料を納めることは、自分の将来の年金を確保するだけでなく、現在、年金を受けている人の暮らしを支えていることにもなります。これは、国民年金が世代と世代の助け合いの制度だからです。

また、県や市町村では、国民年金の保険料の積立金から融資を受け、病院設備や簡易水道設備などに利用しています。

皆さんの納めた保険料は、地域社会の福祉にも役立てられています。
平成8年度分の保険料の納付期限は、4月末日までです。納め忘れないようにしましょう。

保険料が納められていない場合、万一の事故や病気で障害者になったとき障害基礎年金が受けられなかったり、将来、老齢基礎年金が受けられなくなることもあります。

納め忘れを防ぐには、口座振替を利用したり、地区の納付組織に加入すること

をおすすめします。

また、経済的な理由などで保険料を納めることができない場合には、申請によって保険料の納付が免除される制度があります。

【お問い合わせ先】

蓬田村役場 住民課

☎ (内線 236)

みんなのゆとりを

ふやそうよ

4月から、週40時間

1週間の法定労働時間は、現在44時間とされている猶予対象事業場についても、平成9年4月から週40時間労働制が全面的に適用されます。

皆様の職場でも、40時間への移行・定着に積極的な取り組みをお願いします。

なお、10人未満の商業、保健衛生業および接客娯楽業などの特例事業場は、週46時間が継続されます。

【お問い合わせ先】

青森労働基準局 監督課

☎ 0177-3414111

報

局

情

お知らせ



子どもたちの幸せを願って

▼母子家庭のお子さんのため児童扶養手当

Q、どのような制度ですか？

A、父母の離婚、父の死亡などにより、父親と生計を同じくしていない児童に手当を支給することで、母子世帯等の生活の安定と自立の促進に寄与し、児童の福祉の増進を図ることを目的とした制度です。

Q、どのような人が手当を受けられるのですか？

A、日本国内に住所があり、次のいずれかに該当する18歳に達した年度末まで（中度以上の障害を有する児童は20歳未満）の児童を監護している母または、母にかわって児童を養育している人に、手当が支給されます。

① 父母が婚姻を解消した児童

② 父が死亡した児童

③ 父が政令に定める障害の状態にある児童

④ 父の生死が明らかでない児童

⑤ 父から引き続き1年以上遺棄されている児童

⑥ 父が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童

⑦ 母が婚姻によらないで懐胎した児童

⑧ その他（孤児など）

▼障害のあるお子さんのため特別児童扶養手当

Q、どのような制度ですか？

A、精神または、身体が障害の状態にある20歳未満の児童に、福祉の増進を図ることを目的として、手当を支給する制度です。

Q、どのような人が手当を受けられるのですか？

A、日本国内に住所があり、精神もしくは身体が中度以上の障害の状態にある児童を監護している父、または母、もしくは父母にかわって児童を養育している人に、手当が支給されます。

▼申請手続き、必要書類など詳しい内容については、

蓬田村役場 福祉課

☎ (内線 233)

青森県あすなる尚学院

学院生募集

あすなる尚学院は、50歳以上の方が集い、共に学び、あすの生きがいをつくる場です。

▼学習期間

・5月から12月まで、週1回の25日程度で、2か年学びます。(8月は、夏休みとなります)

▼学習会場

・青森校：青森市中央市民センター

▼入学資格・定員

・50歳以上の方なら、だれでも学べ、定員は40名です。

▼受講料等

・無料です(ただし、交通費・教材費・傷害保険等は自己負担です)。

▼学習内容

・1年次：健康・文化・歴史・産業経済を各14時間。
・2年次：生活・文学・地域社会・環境を各14時間。

▼入学受け付け期間

・平成9年4月14日～23日

【お問い合わせ先】

蓬田村教育委員会

社会教育課

☎(内線 292)

消費税の税率が

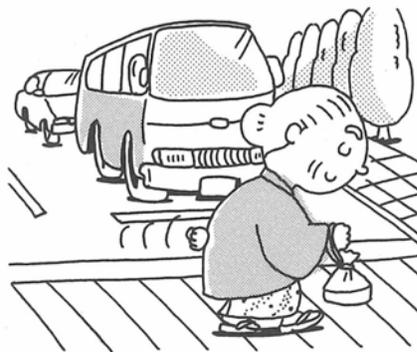
変わります

平成9年4月1日以降に行われる取引に対する消費税の税率が、5% (現行3%) になります。

5%のうち1%は地方消費税です。

公平性の観点から、中小事業者に対する特別措置等が大幅に縮減され、また、仕入税額控除制度については、請求書等の保存が要件とされました。

詳しくは、最寄りの税務署、税務相談室にお尋ねください。



春の全国交通安全運動
(4月6～15日)

テレホンガイド

●	役 場	27-2111	保 育 所	27-2180	●
	中央公民館	27-2076	幼 稚 園	27-2042	
	トレセン	27-3010	小 学 校	27-2069	
	スキー場	27-3090	中 学 校	27-2038	
	よもぎ温泉	27-2170	社会福祉協議会	27-2828	
●				27-2077	●

3 MARCH

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					



3月行事予定表

開催日	曜日	行 事 名	場 所	時間	担 当
10	月	書道教室	中 央 公 民 館	13:30	中央公民館
11	火	陶芸教室	〃	9:00	〃
12	水	青少年健全育成地域懇談会	蓬 田 保 育 所	18:30	社会教育課
13	木	〃	中 央 公 民 館	〃	〃
14	金	〃	広 瀬 公 民 館	〃	〃
15	土	蓬田中学校卒業式	蓬 田 中 学 校	10:00	蓬田中学校
17	月	遺族会総会	中 央 公 民 館	9:00	福 祉 課
		国民年金集金人研修会	中 喜 久 醉	11:00	住 民 課
		書道教室	中 央 公 民 館	13:30	中 央 公 民 館
18	火	陶芸教室	〃	9:00	〃
19	水	蓬田幼稚園卒園式	蓬 田 幼 稚 園	9:30	蓬田幼稚園
24	月	書道教室	中 央 公 民 館	13:30	中央公民館
25	火	陶芸教室	〃	9:00	〃
		蓬田小学校卒業式	蓬 田 小 学 校	10:00	蓬田小学校
27	木	自衛隊父兄会総会	中 央 公 民 館	13:00	総 務 課
28	金	クラフト講座	〃	9:30	中央公民館
31	月	書道教室	〃	13:30	〃

戸籍の窓



人口と総世帯
(1月31日現在)

総人口 3,758人

男 1,799人

女 1,959人

世帯数 1,042世帯

1月受付分

お誕生おめでとうございます

飯田 裕也 (卓也 裕美 長男)

ご結婚おめでとうございます

(川内 文仁 (阿弥陀川))

(野呂 秋世 (青森市))

(佐々木卓雄 (五所川原市))

(角山なぎさ (蓬田))

おくやみ申し上げます

越田 イヨ (瀬辺地 86歳)

稲葉 徳一 (高根 71歳)

張間 實 (蓬田 75歳)

久保田由春 (広瀬 64歳)

阿部 ハヨ (瀬辺地 88歳)

泉谷 留吉 (長科 84歳)

坂本久米八 (中沢 83歳)

葛西 ミサ (瀬辺地 78歳)

古川 キサ (蓬田 75歳)

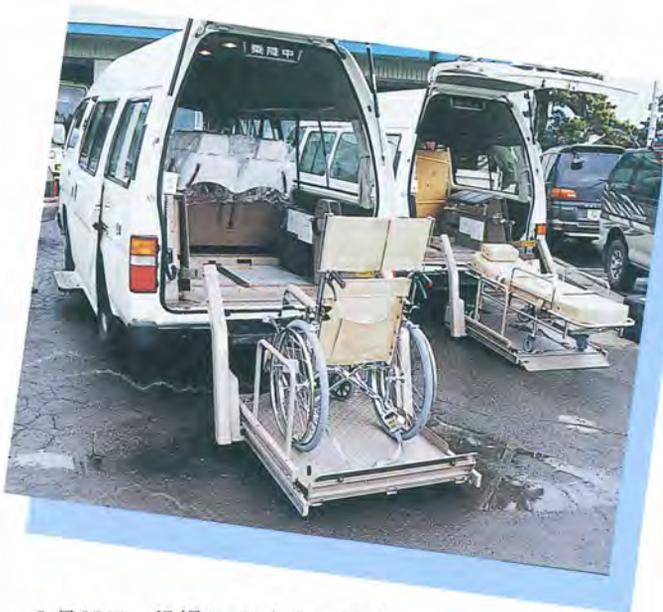
田中 武光 (広瀬 54歳)



村で唯一の炭焼き窯

焼肉や焼干し作りに欠かすことができないものは炭火ですね。今回、農閑期に木炭づくりを助んでいる稲葉幸雄さん(高根)の炭焼き窯を取材しました。窯は、稲葉さんの手作り川砂を突き固めたもので、1回で約26、27俵(1俵15kg)の出来上がりです。

この日(2月28日)は、今冬3回目の窯出しの日で、奥さん(窯の中)と2人で出来上がった黒炭を丁寧に窯から出してました。一本の長さは、2尺6寸(約78cm)で1尺(約30cm)に切って箱詰めされます。良い木炭に仕上げるには、材料のならば(ブナ科の落葉木)を窯の中に並べ、火を入れ、4〜5日間82℃の温度でいぶしますが、その後煙突から出る煙を見て、窯の中の温度管理をすることが大事だそうです。



みつけた

106

2月25日、役場にデイサービス車が、2台納車になりました。

この2台は、4月から開始するデイサービス事業に使用するもので、特別養護老人ホーム「蓬生園」に併設されるセンターに配置します。

それぞれ、車イスやストレッチャー(ベッド)を利用したまま乗り降りできます。

※デイサービスの内容について、次号で詳しく紹介します。

編集後記

囲碁で、平成8年度県下最強者決定戦に優勝した、坂本孝則(五段、阿弥陀川)の漫画家として「ムラッゾー」をそれぞれ執筆している、武井宏之、宏文兄弟(蓬田出身)など県内外で活躍の蓬田人がいます。今後の広報で紹介していきますが、そのほかにも頑張っている方の情報がありましたら企画課までお寄せください。